



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日  
上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社  
コード番号 7775 URL <https://daiken-iki.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭一  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 多久和 良 TEL 0725-30-3150  
定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月3日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,750	6.7	1,442	36.8	1,450	37.6	988	38.8
2023年3月期	9,137	7.0	1,054	△8.4	1,053	△8.6	712	△14.3

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	34.41	—	14.6	13.2	14.8
2023年3月期	24.79	—	10.9	9.6	11.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	11,006	7,022	63.5	243.32
2023年3月期	11,013	6,597	59.7	228.91

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,990百万円 2023年3月期 6,576百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,555	△168	△1,163	2,739
2023年3月期	989	△210	△781	2,516

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00	574	80.7	8.8
2024年3月期	—	9.00	—	12.00	21.00	603	61.0	8.9
2025年3月期(予想)	—	9.00	—	13.00	22.00		61.4	

### 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,950	2.6	700	△6.1	700	△6.7	480	△10.7	16.71
通期	10,100	3.6	1,500	4.0	1,500	3.4	1,030	4.2	35.85

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	31,840,000株	2023年3月期	31,840,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	3,111,563株	2023年3月期	3,111,561株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	28,728,439株	2023年3月期	28,728,440株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

また、当社は、2024年6月6日（木）に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. 補足情報 .....	13
生産、受注及び販売の実績 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和を契機として、社会経済活動の正常化が着実に進み、賃上げや企業の投資意欲の改善等も見られ、ゆるやかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、各国の金融引き締め・中国経済の先行き不安による世界的な景気後退懸念、円安の進行による物価上昇、ウクライナやパレスチナ紛争の長期化によるエネルギー価格の高止まりなど、企業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、当社を取り巻く事業環境は、物資の高騰や医療従事者の慢性的な人手不足等、各医療機関の経営環境はより一層厳しさが増してきており、医療現場においてより効率的で効果的な医療サービスを提供できるような製品供給体制が望まれております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、医療現場と密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに独創的な製品の研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当事業年度の経営成績の分析は次のとおりであります。

#### ① 売上高

売上高は、9,750百万円（前年同期比6.7%増）となりました。これは主として、手術件数の堅調な推移により、主力製品である吸引器関連（フィットフィックス、キューインポット）の販売が好調に推移したこと等によるものです。

#### ② 営業利益

営業利益は、1,442百万円（前年同期比36.8%増）となりました。これは主として、原油価格高騰や急激な為替変動によるコスト上昇要因等があるものの、前期に計上した棚卸資産の滞留に伴う一過性の評価損の影響がなくなったことに加えて、売上高の増加により売上総利益が増加したこと等によるものです。

#### ③ 経常利益

経常利益は、1,450百万円（前年同期比37.6%増）となりました。これは主として、営業利益が増加したこと等によるものです。

#### ④ 当期純利益

当期純利益は、988百万円（前年同期比38.8%増）となりました。これは主として、経常利益が増加したこと等によるものです。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産

流動資産は、前事業年度末に比べて92百万円増加し、6,730百万円となりました。これは主として、製品が87百万円、売掛金が58百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が222百万円、電子記録債権が42百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて99百万円減少し、4,275百万円となりました。これは主として、長期前払費用が5百万円増加したものの、有形固定資産が83百万円、繰延税金資産が25百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

#### ② 負債

流動負債は、前事業年度末に比べて29百万円減少し、3,339百万円となりました。これは主として、未払金が171百万円、短期借入金が80百万円、未払消費税等が61百万円それぞれ増加したものの、1年内返済予定の長期借入金が270百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べ402百万円減少し、643百万円となりました。これは主として、長期借入金が389百万円減少したこと等によるものです。

#### ③ 純資産

純資産は、前事業年度末に比べて425百万円増加し、7,022百万円となりました。これは主として、当期純利益を988百万円計上し、配当金を574百万円支払ったことによる利益剰余金の差引増加等によるものです。

**(3) 当期のキャッシュ・フローの概況**

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べて222百万円増加し、2,739百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

**① 営業活動によるキャッシュ・フロー**

営業活動により得られた資金は1,555百万円（前期比566百万円増）となりました。これは主として、税引前当期純利益を1,436百万円、減価償却費を214百万円それぞれ計上したものの、法人税等を438百万円支払ったこと等によるものです。

**② 投資活動によるキャッシュ・フロー**

投資活動により使用した資金は168百万円（前期比41百万円減）となりました。これは主として、有形固定資産の取得により、161百万円支出したこと等によるものです。

**③ 財務活動によるキャッシュ・フロー**

財務活動により使用した資金は1,163百万円（前期比382百万円増）となりました。これは主として、長期借入金の返済額として659百万円支出し、配当金を573百万円支払ったこと等によるものです。

**(4) 今後の見通し**

2024年度は物価高騰や賃金上昇等の影響を踏まえ、診療報酬のプラス改定があったものの、物資の高騰や医療従事者の慢性的な人手不足による医療人材確保に向けた投資等、各医療機関の経営環境の厳しさは継続していくものと予想しております。このような状況の中で、当社は「現在の医療を見つめ明日の医療の創造を通して社会に貢献する」ことを企業理念として掲げ、医療現場においてより効率的で効果的な医療サービスを提供できるよう医療現場と密着した独創的な製品開発の推進とその製品供給のための効率的生産活動及び販売促進活動に引き続き邁進してまいります。

加えて、当社は、国内だけでなく「世界で戦える競争力をもった医療機器メーカー」に変遷すべく、中長期の計画（目標）実現のための成長投資を活発に実施していくことで、より高い企業価値の創造を目指しております。

上記を踏まえ、次期の見通しにつきましては、以下のとおり見込んでおります。

売上面につきましては、手術件数の堅調な推移により、主力製品（フィットフィックス、シリンジェクターPCAセット、バルーンジェクターPCAセット）における販売数量の順調な伸びが期待できるとともに、慢性期への普及が加速するキューインポット及び医療現場で好評を得ている新製品「クーデックエイミーPCA」について、急性期の医療機関や在宅市場などへの拡販に引き続き注力し、売上拡大を牽引するものと見込んでおります。

利益面につきましては、急激な為替変動等による原価上昇の影響が依然続くことに加えて、成長実現のための投資の活発化を背景とした人件費等の拡大、事業領域の拡大及び海外事業の育成等、販売管理費の増加があるものの、主力製品を中心とした販売数量の増加に伴う利益増加と徹底した原価改善活動の推進等により、増益を見込んでおります。

以上のことから、次期の業績見通しは、売上高10,100百万円（前期比3.6%増）、営業利益1,500百万円（前期比4.0%増）、経常利益1,500百万円（前期比3.4%増）、当期純利益1,030百万円（前期比4.2%増）を計画しております。

**(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当**

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最重要経営課題のひとつと位置づけ、将来にわたる事業展開のための内部留保の確保と経営成績に裏づけされた成果の配分を中間配当及び期末配当として年2回行うことを基本方針としております。また、配当性向につきましては、安定配当をベースに60%以上の利益還元を基本方針としております。

内部留保資金の使途につきましては、今後の有望な事業分野に投下し、さらに高い利益性と成長性を実現することで企業価値の増大を図り、投資価値の拡大とさらなる利益還元につなげてまいりたいと考えております。

なお、当社は、株主の皆様への機動的な利益還元を可能とするため、法令に別段の定めのある場合を除き、取締役会の決議によって会社法第459条第1項各号に定める剰余金の配当をすることができる旨定款に定めております。

当期の期末配当金につきましては、2024年5月15日開催の取締役会決議により、1株当たり12円を実施させていただきま。すでに2023年12月1日に実施済みの中間配当金1株当たり9円とあわせまして、年間配当金は1株当たり21円となります。

また、次期の年間配当金は22円（中間配当金9円、期末配当金13円、予想配当性向61.4%）を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,516,212	2,739,141
受取手形	102,763	68,087
電子記録債権	1,229,646	1,272,477
売掛金	1,198,117	1,139,185
製品	1,004,266	916,374
仕掛品	88,420	80,436
原材料	422,011	441,237
前払費用	18,958	24,575
その他	58,259	49,516
貸倒引当金	△94	△93
流動資産合計	6,638,560	6,730,938
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,861,600	1,784,269
構築物(純額)	1,020	659
機械及び装置(純額)	163,717	192,773
車両運搬具(純額)	1,882	1,310
工具、器具及び備品(純額)	95,780	119,211
土地	1,703,670	1,703,670
リース資産(純額)	23,394	14,431
建設仮勘定	219,171	170,210
有形固定資産合計	4,070,238	3,986,537
無形固定資産		
ソフトウェア	4,303	8,386
電話加入権	5,103	5,103
無形固定資産合計	9,406	13,489
投資その他の資産		
出資金	10	10
長期前払費用	1,871	7,070
繰延税金資産	230,596	205,587
差入保証金	52,323	52,287
会員権	13,100	13,100
生命保険積立金	8,797	8,797
長期未収入金	13,150	13,150
貸倒引当金	△24,650	△24,650
投資その他の資産合計	295,198	275,352
固定資産合計	4,374,843	4,275,379
資産合計	11,013,404	11,006,318

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	7,580	2,645
電子記録債務	588,016	601,186
買掛金	521,621	462,979
短期借入金	1,000,000	1,080,000
1年内返済予定の長期借入金	659,972	389,972
未払金	141,902	313,219
リース債務	9,875	8,238
未払費用	70,312	65,426
未払法人税等	242,047	252,070
未払消費税等	44,405	106,170
預り金	11,697	10,056
設備関係支払手形	20,293	7,986
設備関係電子記録債務	38,292	26,037
その他	13,448	13,941
流動負債合計	3,369,464	3,339,930
固定負債		
長期借入金	1,013,395	623,423
リース債務	16,266	8,028
長期預り保証金	14,624	9,955
その他	2,507	2,507
固定負債合計	1,046,792	643,914
負債合計	4,416,257	3,983,844
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金		
資本準備金	400,875	400,875
資本剰余金合計	400,875	400,875
利益剰余金		
利益準備金	23,750	23,750
その他利益剰余金		
別途積立金	690,000	690,000
繰越利益剰余金	6,792,339	7,206,373
利益剰余金合計	7,506,089	7,920,123
自己株式	△1,826,583	△1,826,584
株主資本合計	6,576,256	6,990,288
新株予約権	20,890	32,185
純資産合計	6,597,146	7,022,474
負債純資産合計	11,013,404	11,006,318



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	9,137,102	9,750,166
売上原価		
製品期首棚卸高	973,067	1,004,266
当期製品製造原価	5,532,957	5,530,879
当期商品仕入高	157,585	193,548
外注取付工事費	8,000	9,833
合計	6,671,610	6,738,527
他勘定振替高	60,402	53,971
製品期末棚卸高	1,004,266	916,374
売上原価合計	5,606,941	5,768,181
売上総利益	3,530,161	3,981,984
販売費及び一般管理費	2,475,701	2,539,343
営業利益	1,054,459	1,442,640
営業外収益		
受取利息	0	0
受取手数料	357	1,036
受取補償金	672	3,965
為替差益	464	2,908
未払配当金除斥益	471	628
スクラップ売却益	—	2,355
雑収入	1,222	1,289
営業外収益合計	3,190	12,185
営業外費用		
支払利息	3,965	4,825
その他	48	0
営業外費用合計	4,013	4,825
経常利益	1,053,635	1,450,000
特別損失		
固定資産除却損	28,609	5,505
リース解約損	—	8,035
特別損失合計	28,609	13,540
税引前当期純利益	1,025,025	1,436,459
法人税、住民税及び事業税	383,109	422,848
法人税等調整額	△70,146	25,008
法人税等合計	312,962	447,857
当期純利益	712,062	988,602

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※1	4,426,616	79.5	4,477,976	80.7
II 労務費		492,802	8.8	557,723	10.1
III 経費		649,536	11.7	510,475	9.2
当期総製造費用		5,568,956	100.0	5,546,174	100.0
期首仕掛品棚卸高		72,279		88,420	
合計		5,641,236		5,634,594	
期末仕掛品棚卸高		88,420		80,436	
他勘定振替高	※2	19,858		23,277	
当期製品製造原価		5,532,957		5,530,879	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
減価償却費	191,607	142,448
荷造運賃費	259,114	166,944
工場消耗品費	35,154	34,263
修繕費	26,475	22,668

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
販売費及び一般管理費	2,304	7,551
その他	17,553	15,726
計	19,858	23,277

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、総合原価計算による実際原価計算であります。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	利益剰余金 合計	
				別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	495,875	400,875	400,875	23,750	690,000	6,654,845	7,368,595
当期変動額							
剰余金の配当						△574,568	△574,568
当期純利益						712,062	712,062
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	137,494	137,494
当期末残高	495,875	400,875	400,875	23,750	690,000	6,792,339	7,506,089

	株主資本		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合 計		
当期首残高	△1,826,582	6,438,763	7,368	6,446,131
当期変動額				
剰余金の配当		△574,568		△574,568
当期純利益		712,062		712,062
自己株式の取得	△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			13,521	13,521
当期変動額合計	△0	137,493	13,521	151,015
当期末残高	△1,826,583	6,576,256	20,890	6,597,146

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	495,875	400,875	400,875	23,750	690,000	6,792,339	7,506,089
当期変動額							
剰余金の配当						△574,568	△574,568
当期純利益						988,602	988,602
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	414,033	414,033
当期末残高	495,875	400,875	400,875	23,750	690,000	7,206,373	7,920,123

	株主資本		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合 計		
当期首残高	△1,826,583	6,576,256	20,890	6,597,146
当期変動額				
剰余金の配当		△574,568		△574,568
当期純利益		988,602		988,602
自己株式の取得	△1	△1		△1
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			11,295	11,295
当期変動額合計	△1	414,032	11,295	425,327
当期末残高	△1,826,584	6,990,288	32,185	7,022,474

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,025,025	1,436,459
減価償却費	267,295	214,276
株式報酬費用	13,521	11,295
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	△1
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	3,965	4,825
売上債権の増減額(△は増加)	△99,151	50,777
棚卸資産の増減額(△は増加)	29,839	76,649
仕入債務の増減額(△は減少)	113,308	△50,405
固定資産除却損	28,609	5,505
リース解約損	—	8,035
未収入金の増減額(△は増加)	△9,714	△1,786
未払金の増減額(△は減少)	240	175,627
未払費用の増減額(△は減少)	△586	△4,889
未払又は未収消費税等の増減額	△31,776	61,765
その他	31,810	10,907
小計	1,372,392	1,999,041
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△3,762	△4,903
法人税等の支払額	△379,472	△438,637
営業活動によるキャッシュ・フロー	989,156	1,555,500
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△197,949	△161,900
無形固定資産の取得による支出	△1,100	△6,903
差入保証金の差入による支出	△12,065	△338
差入保証金の回収による収入	588	374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△210,526	△168,767
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	80,000
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△604,492	△659,972
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△565,320	△573,955
リース債務の返済による支出	△11,194	△9,875
財務活動によるキャッシュ・フロー	△781,007	△1,163,804
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,377	222,929
現金及び現金同等物の期首残高	2,518,589	2,516,212
現金及び現金同等物の期末残高	2,516,212	2,739,141

**(5) 財務諸表に関する注記事項****(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

**(持分法損益等)**

該当事項はありません。

**(セグメント情報)**

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

**(1株当たり情報)**

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	228.91円	243.32円
1株当たり当期純利益	24.79円	34.41円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	712,062	988,602
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	712,062	988,602
普通株式の期中平均株式数(株)	28,728,440	28,728,439
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2021年9月15日開催の取締役会決議による第7回新株予約権新株予約権の数 4,300個 (普通株式 430,000株)	2021年9月15日開催の取締役会決議による第7回新株予約権新株予約権の数 3,975個 (普通株式 397,500株)

(注) 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,597,146	7,022,474
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	20,890	32,185
(うち新株予約権(千円))	(20,890)	(32,185)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,576,256	6,990,288
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	28,728,439	28,728,437

**(重要な後発事象)**

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 生産、受注及び販売の実績

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の実績につきましては、当社の製品群別に記載しております。

## ① 生産実績

製品群	生産高 (千円)	前期比 (%)
吸引器関連	3,384,349	△3.9
注入器関連	1,444,675	+3.7
電動ポンプ関連	187,181	+52.3
手洗い設備関連	269,676	+5.4
その他	244,996	+1.6
合計	5,530,879	△0.0

(注) 金額は製造原価によっております。

## ② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

## ③ 販売実績

製品群	販売高 (千円)	前期比 (%)
吸引器関連	6,190,922	+6.4
注入器関連	2,104,731	+4.8
電動ポンプ関連	262,575	+5.5
手洗い設備関連	678,884	+16.0
その他	513,052	+8.3
合計	9,750,166	+6.7